

5 南アメリカ州

▶南アメリカってどんな場所？

1

(1) 自然環境②

▶南アメリカの山脈と河川

アンデス山脈…太平洋側にそびえる 6000m を越える高い山々。

北の (2 ベネズエラ) から南の (3 チリ) までおよそ 7500 km ある。

アマゾン川…ナイル川に次ぐ世界 2 番目に長い河川で、流域面積は世界最大。赤道付近を (4 西) から (5 東) へ流れる。川の流れはゆるやかで、海を航行する大きな船もさかのぼることができ、外国の船も数多くやってくる。

▶南アメリカの気候帯

熱帯から寒帯までさまざまな気候がみられます。

(6 熱帯) …赤道付近の広い地域。とくにアマゾン川流域には世界最大の (7 熱帯林) が広がり、数多くの動植物が生息している。※観光ツアーが人気

(8 温帯) …ラプラタ川の中下流域やチリの南部。アルゼンチンのブエノスアイレス周辺は (9 パンパ) とよばれる草原が広がり、小麦の栽培や放牧が行われている。

(10 乾燥帯) …ペルーからチリの北部にかけての太平洋岸やアルゼンチンの南部。ペルーのリマでは年間降水量が 10 mm 以下。

(11 寒帯) …南アメリカ南端。アルゼンチンとチリにまたがる山岳地帯には氷河がみられる地域もある。

Q. Geography No.30 の地図に熱帯～寒帯の地域別に 4 色に色分けしよう。

5 南アメリカ州

▶南アメリカってどんな場所？

1

(1) 自然環境②

▶南アメリカの山脈と河川

アンデス山脈…太平洋側にそびえる 6000m を越える高い山々。

北の (2) から南の (3) までおよそ 7500 km ある。

アマゾン川…ナイル川に次ぐ世界 2 番目に長い河川で、流域面積は世界最大。赤道付近を (4) から (5) へ流れる。川の流れるはゆるやかで、海を航行する大きな船もさかのぼることができ、外国の船も数多くやってくる。

▶南アメリカの気候帯

熱帯から寒帯までさまざまな気候がみられます。

(6) …赤道付近の広い地域。とくにアマゾン川流域には世界最大の (7) が広がり、数多くの動植物が生息している。※観光ツアーが人気

(8) …ラプラタ川の中下流域やチリの南部。アルゼンチンのブエノスアイレス周辺は (9) とよばれる草原が広がり、小麦の栽培や放牧が行われている。

(10) …ペルーからチリの北部にかけての太平洋岸やアルゼンチンの南部。ペルーのリマでは年間降水量が 10 mm 以下。

(11) …南アメリカ南端。アルゼンチンとチリにまたがる山岳地帯には氷河がみられる地域もある。

Q. Geography No.31 の地図を熱帯～寒帯の地域別に 4 色に色分けしよう。

5 南アメリカ州

(2) 多様な民族と人々の生活～パラグアイの事例から～

▶南アメリカ州と日本の位置関係・・・1...ほぼ地球の反対側にある

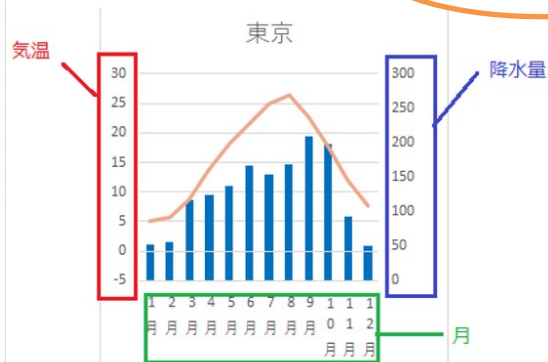
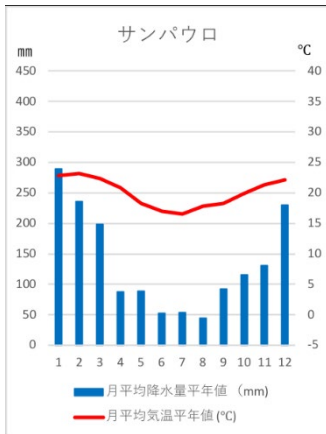
▶パラグアイと日本

距離が正確な
地図をみよう

	パラグアイ	日本
人口	696万人	1億2709万5000人
首都	アスンシオン	東京
面積	40万6752 ㎡	38万 ㎡
人口密度	16.53人/㎡	341人/㎡
GNI(国民総所得) (世界ランキング)	284億4681万2540ドル 第88位	5兆787億6493万197ドル 第3位
産業の中心	第1次産業	第3次産業

経済成長率は？

▶気候



雨温図から分かること・・・2日本と同じ温帯だが、北半球と南半球なので季節が逆
写真(ロイロ)から分かること・・・3朝夕と日中の寒暖差が激しい。

▶言語と民族構成 教科書P.93の③のグラフから分かること・・・4スペイン語、ほぼ混血

▶SDGsの17の目標を意識しながら、パラグアイと日本の関係を学ぼう！



他の南米諸国
との違いは？

5 南アメリカ州

(2) 多様な民族と人々の生活

▶南アメリカ州と日本の位置関係・・・1.....

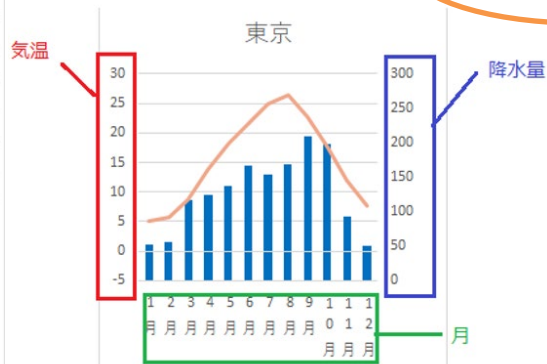
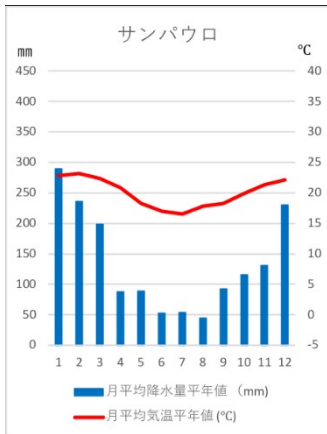
▶パラグアイと日本

距離が正確な
地図をみよう

	パラグアイ	日本
人口	人	人
首都		
面積	・	・
人口密度	人/・	人/・
GNI(国民総所得) (世界ランキング)	第 位	第 位
産業の中心	第 1 次産業	第 3 次産業

経済成長率は？

▶気候



雨温図から分かること・・・2.....

写真(ロイロ)から分かること・・・3.....

▶言語と民族構成 教科書 P.93 の③のグラフから分かること・・・4.....

▶SDGsの17の目標を意識しながら、パラグアイと日本の関係を学ぼう！



他の南米諸国
との違いは？

5 南アメリカ州

(2) 多様な民族と人々の生活

▶南米へ移住した日本の歴史

年代	移民の歴史	日本の出来事
1868年	ハワイ王国への移民	江戸幕府が滅び、 明治時代へ
1886年	日布渡航条約…官約移民の開始 〈計26回、約3万人〉	
1888年～ (明治20年)	ハワイのほか、米国、カナダ、オーストラリア などへの移民も	日清戦争開始
1894年	官約移民の廃止…民間の移民会社	ハワイがアメリカ 合衆国へ併合
1898年～	メキシコ、ペルー、フィリピンへ移民開始	
1908年～	ブラジルへ移民開始	
1936年～	パラグアイへ移民開始	太平洋戦争開始
1942年		
1952年	移民再開	
1963年	海外移住事業団 (JICA の前身) 設立	
1964年	戦後初めて海外渡航の自由化	

〈資料1〉 1885年から1972年までの
都道府県別出移民数 (旅券の発行数)

～動画をみて～

Q1 日本人はどうして移住したのでしょうか。

Q2 日本はブラジル以外、どの国に移住したでしょう。

Q3 どこの県から移住した人が多かったでしょう。

Q4 日本から何を持っていったでしょう。

都道府県	移民数
広島県	109,893
沖縄県	89,424
熊本県	76,802
山口県	57,837
福岡県	57,684

5 南アメリカ州

(2) 多様な民族と人々の生活

▶南米へ移住した日本の歴史

〈資料 2〉

移住地の大豆で作った豆腐を被災地へ

「心はひとつ」－パラグアイならではの支援を

震災後、パラグアイに暮らす日系移住者が母国の震災支援のために何かしたいと考えていたところ、パラグアイならではの支援方法として、日系農家が生産する遺伝子組み換えでない大豆を使った豆腐を被災者に届けるというアイデアが生まれました。これに日系農協の組合員が賛同し、大豆 100 トンを提供することを申し出ました。また、パラグアイ各地の日系団体を取りまとめている「パラグアイ日本人会連合会」では、豆腐製造資金の一部となる 1,000 万円の募金活動をパラグアイ国内でスタートさせています。

パラグアイから提供された大豆は、従来から日系農家と大豆の取引を行っていた日本の業者（株式会社ギアリンクス、岐阜県美濃加茂市）の協力を得て豆腐に加工され、すでに被災地での配布が始まっています。パッケージに「心はひとつ パラグアイ国民は日本を応援します」のメッセージが描かれた豆腐の製造は、100 万丁まで続けられる計画です。

パラグアイから提供された大豆で作られた豆腐。被災地で配布されている



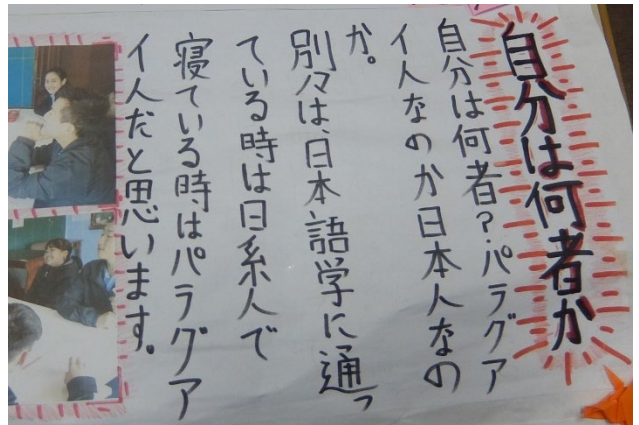
▶東日本大震災のときのパラグアイによる日本支援〈資料 2〉をみて、何を感じましたか。

参考) ラパス日本語学校の生徒がつくった東日本大震災をテーマにした俳句を読んで、さらに感じたことを上記に付け加えよう。

5 南アメリカ州

(2) 多様な民族と人々の生活

▶パラグアイの日系移住地の今



Q1 日本人会の河野さん、日本語学校の後藤校長のインタビュー動画を見て、一番印象に残ったことは何ですか。

Q2 インタビュー動画から、河野さんや後藤校長は日本に対してどのような思いを抱いていると思いますか。

Q3 日本語学校の生徒作品「自分は何者か」をみて、日系2世3世の悩みは何だと思えますか。グループで話し合みましょう。

5 南アメリカ州

(2) 多様な民族と人々の生活

▶パラグアイの日系移住地の今

〈資料1〉

日系農家伊藤さんの話

「思春期の頃はみんな（日系人は）帰属意識に悩みます。中学生のスピーチコンテストに『私は何人？』というテーマがありますが、最終的には日本人でもパラグアイ人でもない“日系人”として両国の架け橋となる新しい人種でいいじゃないか、という結論にいたりますね。

でも大体はパラグアイ人の感覚です。やはり生まれたときからパラグアイに住んでいるし、日本に行ったこともないからです。移民1世の人はパラグアイ人の時間のルーズさにイライラするとよく聞きますが、2世以降になると「しょうがないじゃない？」と流せる

〈資料2〉

河野さんインタビュープラス

Q 日系社会も2世、3世と世代が変わってきていますが、日本人意識というのはどのくらいあるのでしょうか。

A 大学を出ると親元（日系移住地）を離れて暮らすので、パラグアイに染まっています。でも移住地に戻れば日本語を使うし、パラグアイ人ではないんですよね。

Q 日本に帰る気はありますか。

A ないですね。娘の結婚式等で6回ほど日本に行ったことがあるけれど、日本で暮らしていくのは厳しいと思います。ここ（移住地）は田舎で、コソ泥もいるけど、住み心地はいいですよ。移住当初はきびしかったですけどね。とくに女性が大変だ

Q 2つの資料を読んで、考えたことを書きましょう。

5 南アメリカ州

(3) 大規模化する農業

▶3グループに分かれて、それぞれロイロノートに配られた写真を①主要農産物、②農業技術、③農地、④住宅（建物）に関する写真に分類しよう。

▶写真から読み取れることをグループごとに話し合っ、書きだそう。

パラグアイ人農家 ・ パラグアイの日系農家 ・ 日本の農家

	特徴	情報共有後に分かったこと
①		
②		
③		
④		

▶①～④ごとに集まって、他のグループと情報を共有しよう。

番号： _____

パラグアイ人農家	日系農家	日本の農家

▶もとの4グループに戻って、それぞれの良さや課題を考えてみよう。

良さ

課題

5 南アメリカ州

(4) 発展する工業

パラグアイには(1)が豊かにあります。しかし、飲み物や調味料、毛布などの日用品といった加工品は(2)に頼っています。遠く離れた日本から(3)している調味料は値段もとても(4)です。

▶では工業製品はどうでしょうか。→ 5.....

▶日本によるパラグアイ支援にはどのようなものがあるでしょうか。

→ 6.....

▶他にも次のような分野での支援も日本は取り組んでいます。

→ 7.....

▶日本の支援もあって、パラグアイの経済成長率は今、(8)しています。

▶日本とパラグアイの今の関係性について、今まで学習してきたことを振り返って書こう。

9

▶日本とパラグアイの未来の関係はどうなっていくと思いますか。

10

5 南アメリカ州

(4) 発展する工業

パラグアイには(1 食料)が豊かにあります。しかし、飲み物や調味料、毛布などの日用品といった加工品は(2 輸入)に頼っています。遠く離れた日本から(3 輸入)している調味料は値段もとても(4 高い)です。

▶では工業製品はどうでしょうか。→ 5...工業製品も輸入に頼っている.....

▶日本によるパラグアイ支援にはどのようなものがあるでしょうか。

→ 6...浄水施設の設置、職業訓練校などの技術者の育成.....

▶他にも次のような分野での支援も日本は取り組んでいます。

→ 7...教育の分野、予防医療をはじめとする保険の分野.....

▶日本の支援もあって、パラグアイの経済成長率は今、(8 上昇)しています。

▶日本とパラグアイの今の関係性について、今まで学習してきたことを振り返って書こう。

9

(生徒の解答例)

- 日本はパラグアイを支援している。
- パラグアイも東日本大震災のときに豆腐で支援をしてくれた。

▶日本とパラグアイの未来の関係はどうなっていくと思いますか。

10

(生徒の解答例)

- パラグアイが日本を支援している。
- 今よりお互いに関心を持って助け合っている。
- 日本からの輸入品をパラグアイでもっと安く買えるようになっている。

5 南アメリカ州

(5) 産業の発展と開発に伴う課題

パラグアイと日本におけるSDGs達成度の高いものと低いものをあげてみよう。

	達成度の高いもの	達成度の低いもの
パラグアイ		
日本		

▶パラグアイで足りないもの、日本で足りないものを補うあうことで、SDGsの達成度があがる番号があります。一方で、2か国間だけで解決できない課題もあります。例えば、(1 13)の(2 気候変動に具体的な対策を)などは地球規模の問題です。

気候変動って・・・(3 地球温暖化)のことです。

原因は何でしたか。→ 4温室効果ガス(おもに二酸化炭素)の排出

これを減らすための対策として、

① 5石油や石炭など化石燃料をなるべく使わない...

→ブラジルではさとうきびを原料とする(6 バイオ燃料)で走る車が普及しています。

② 7森林伐採を止めて、森林の回復に努めること...

→牧草地がさとうきび畑に変えられ、農薬や肥料による環境破壊につながっている

※開発と保護のバランスをとることが課題です。

▶今年の夏、アマゾン川流域で大規模火災が発生しました。次の新聞記事を読んで、感じたことをノートの右ページに書きましょう。

5 南アメリカ州

(5) 産業の発展と開発に伴う課題

パラグアイと日本におけるSDGs達成度の高いものと低いものをあげてみよう。

	達成度の高いもの	達成度の低いもの
パラグアイ		
日本		

▶パラグアイで足りないもの、日本で足りないものを補うあうことで、SDGsの達成度があがる番号があります。一方で、2か国間だけで解決できない課題もあります。例えば、(1) の(2)などは地球規模の問題です。

気候変動って・・・(3)のことです。

原因は何でしたか。→ 4.....

これを減らすための対策として、

① 5.....

→ブラジルではさとうきびを原料とする(6)で走る車が普及しています。

② 7.....

→牧草地在さとうきび畑に変えられ、農薬や肥料による環境破壊につながっている

※開発と保護のバランスをとることが課題です。

▶今年の夏、アマゾン川流域で大規模火災が発生しました。次の新聞記事を読んで、感じたことをノートの右ページに書きましょう。